

公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会

事業報告

令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

(事業報告)	(頁)
I 概況	1
II 事業活動	4
1 概要	
III 法人の管理運営	5
1 理事会	
2 評議員会	
3 監査	
4 法人の業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況	
IV 附属明細書	7

I 概況

当法人は、すべての高齢者の方々が、健康で生きがいのある高齢期を過ごすことができる「ぬくもりと活力のある長寿社会」を築くことを目的に、幅広い取り組みを積極的に進めてきたところである。

シルバー大学校や同大学院の講義については、対象者が新型コロナウイルス感染症の重症化リスクの高い高齢者であることや、講座時間が長時間であり濃厚接触の機会が回避できないこと等の特有の事情もあり、学生の皆さんの健康を第一と考え、全面中止とした。

このため、「学びの場」を少しでも多くご提供できるよう、今年度はケーブルテレビを活用した「生き生きシニア放送講座」について、放送回数を大幅に増やし内容も充実させるとともに、新たに、シルバー大学校や同大学院の講師陣によるWebを活用した講座も実施した。

高齢者のスポーツ・文化交流面では、新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮しながら県健康福祉祭を県内3圏域で開催した。なお、全国健康福祉祭ぎふ大会の開催については、1年延期になったところである。

昨年12月14日には、アクティブシニア地域活動支援センターを広く周知するため、開設式を実施するとともに、生きがいづくり推進員制度10周年を振り返り「活動報告会」を実施した。さらに、生きがいづくり推進員やシルバー大学校OB会活動に長年にわたり貢献された29名の方々に感謝状を贈呈した。

また、シルバー大学校及び同大学院の各OB会の地域貢献活動の更なる推進を支援するため、活動に要する経費を引き続き補助した。

そのほか、情報誌「いのち輝く」、ホームページなどによる長寿社会に関する様々な情報の提供を実施してきた。

今後とも、創意工夫をしながら、各種事業を着実に実施し、新たな担い手の育成と活躍の場の創出により、アクティブシニアが活躍する生涯現役社会の実現に向け、更なる努力を重ねていく必要がある。

法人の設立年月日

平成元年7月1日

定款に定める目的

この法人は、長寿社会についての意識啓発及び高齢者の生きがいと健康づくりの推進等に関する事業を行い、もって「ぬくもりと活力のある長寿社会」の建設に資することを目的とする。

定款に定める事業内容

- (1) 明るい長寿社会づくりについての普及啓発に関する事業
- (2) 高齢者の生きがいと健康づくりを推進するための組織づくりに関する事業
- (3) 高齢者の社会活動の振興のための指導者等の育成に関する事業
- (4) 高齢者の活躍促進に関する事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

所管官庁に関する事項

徳島県未来創生文化部ダイバーシティ推進課

主たる事務所

徳島県徳島市中昭和町1丁目2番地 徳島県立総合センター2階

職員に関する事項（令和3年3月31日現在）

職員数 20名

役員等に関する事項（令和3年3月31日現在）

<評議員>

氏名	現職
秋成 ふみよ	一般財団法人徳島県婦人団体連合会副会長
小川 哲司	徳島商工会議所事務局長
神子 稔邦	徳島県青年連合会事務局長
栗尾 銭二郎	徳島県健康生きがいつくりアドバイザー協議会会長
小泉 吉太郎	徳島県市長会事務局長
小原 直樹	徳島県町村会常務理事
妹尾 圭一郎	徳島県商工会連合会事務局長
長岡 奨	一般社団法人徳島県銀行協会会長
新居 栄治	日本労働組合総連合会徳島県連合会会長
丹羽 浩	一般社団法人生命保険協会徳島県協会事務局長
葉久 真理	国立大学法人徳島大学大学院教授
橋本 典子	徳島県中小企業団体中央会事務局次長
速水 克彦	徳島県民生委員児童委員協議会会長
丸山 明美	認定特定非営利活動法人とくしま県民活動プラザプランニングマネージャー
三谷 茂樹	徳島県農業協同組合中央会常務理事

<代表理事>

氏名	現職
飯泉 嘉門	公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会理事長 徳島県知事
手塚 俊明	公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会副理事長

<業務執行理事>

氏名	現職
矢間 奈津子	公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会常務理事兼事務局長

<理事>

氏名	現職
飯泉嘉門	徳島県知事
稲井芳枝	公益社団法人徳島県看護協会会長
大平恵美子	神山町老人クラブ連合会女性部長
岡山千賀子	特定非営利活動法人徳島県レクリエーション協会会長
河野隆富	一般社団法人徳島新聞社編集局報道本部長
佐藤修斎	一般社団法人徳島県歯科医師会監事
篠宮誠	日本放送協会徳島放送局営業部部長
手塚俊明	公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会副理事長
中村真由美	一般社団法人徳島県医師会事務局次長
中山昌作	前公益財団法人徳島県スポーツ協会副会長
坂東喜夫	徳島県シルバー大学校徳島校OB会顧問
松島みどり	社会福祉法人徳島県社会福祉協議会福祉人材センター課長補佐
南博	一般社団法人徳島県薬剤師会顧問
矢間奈津子	公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会常務理事兼事務局長
渡邊万城子	四国放送株式会社業務局テレビ営業部

<監事>

氏名	現職
近藤理恵	徳島県会計管理者
佃充生	株式会社徳島大正銀行代表取締役常務

II 事業活動

1 概要

(1) 公1

情報誌の発行や高齢者の生きがいと健康づくりの推進，世代間・地域間交流などを目的とするイベントの開催などを通じて，広く県民に明るい長寿社会づくりについての啓発を行う事業

ア 長寿社会啓発事業（高齢者糖尿病予防対策推進事業を含む。）

情報誌「いのち輝く」の発行，当協議会のHPなどを通じて，長寿社会関係の様々な情報を収集・提供することにより，明るい長寿社会づくりの取組みについて広く県民に対して意識の高揚を図っている。

イ 徳島県健康福祉祭開催事業，関西シニアマスターズ大会派遣事業

高齢者自身が参加するスポーツ・文化の交流イベントや，小学生からの長寿社会に関する作文・絵の募集，高齢者美術展などを盛り込んだ「徳島県健康福祉祭（徳島県との共催）」（県庁を中心とし，県南部・西部においても「県健康福祉祭サテライト大会」を実施。）の開催及び「関西シニアマスターズ大会」への選手派遣により，高齢者の生きがいと健康づくりを推進するとともに，県民を挙げて「ぬくもりと活力のある長寿社会づくり」に取り組む必要性を普及啓発している。また参加者に身近で親しみやすい大会とし，事業効果を県内すみずみに波及させるよう取り組んでいる。

ウ 令和2年度は，新型コロナウイルス感染症の影響により，徳島県健康福祉祭スポーツ文化交流大会を9月末まで中止としたほか，毎年度本県選手団を派遣している全国健康福祉祭（高齢者を中心とするスポーツ，文化，健康と福祉の祭典（厚生労働省，開催地自治体，（一財）長寿社会開発センター主催，スポーツ庁共催））は開催延期となった。

<事業実施の財源>

長寿社会啓発事業（高齢者糖尿病予防対策推進事業含む。）は，徳島県からの「高齢者の生きがいと健康づくり推進事業費補助金」，「高齢者糖尿病予防対策推進業務委託金」により実施。また，情報誌は関係機関等への無償配布以外に1部300円で一般書店等での販売も行っており，その収益を経費に充当している。

徳島県健康福祉祭開催事業，関西シニアマスターズ大会派遣事業は，徳島県からの「高齢者の生きがいと健康づくり推進事業費補助金」により実施。

(2) 公2

高齢者自身が生きがいを持って豊かな高齢期を創造できるよう，能力の再開発を支援するとともに，社会活動の振興のための指導者として活躍できる人材を育成する事業

ア 生き生きシニア放送講座開講事業

シルバー大学校等に通学が困難な高齢者等に対し，ケーブルテレビを活用した「自宅で受講できる高齢者向け講座」を提供し，「生きがいづくり」や「地域活動のきっかけづくり」としていただいている

令和2年度は，シルバー大学校の開講事業，シルバー大学校大学院の開講事業等を全面中止としたことから，学びの場を少しでも多く提供できるよう，放送回数を大幅に増やし内容も充実させるとともに，新たに自宅のパソコン等で受講できるWeb講座を開講した。

ケーブルテレビを活用した放送講座は年間25回（15講座を原則として前半・後半に分け1回約50分放送。）とし，県内全域のケーブルテレビを利用し放送した。定員は100名（令和2年度受講者204名）で，概ね半分以上の講座を視聴し，講座の内容や感想を受講手帳に記載・提出した者に修了認定証を交付。入学金は無料で，受講料は年額1,000円。

Web講座は年間30講座とし，とくしま“あい”ランド推進協議会のホームページを利用し誰でも視聴可能とした。視聴回数は2,820回（令和3年3月31日現在）。受講料は無料。

イ 令和2年度は，新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から，「シルバー大学校の開講

事業」,「シルバー大学校大学院の開校事業」を全面中止としたほか,「関西圏・首都圏シニアカレッジ交流会」は開催延期となった。

<事業実施の財源>

活き活きシニア放送講座開講事業は,徳島県からの「高齢者の生きがいと健康づくり推進事業費補助金」及び受講生からの年額授業料(1千円,入学金は無料)を事業費に充当し経費を支弁している。

(3) 公3

地域貢献活動の「担い手育成」と「活躍の場の創出」により,元気な高齢者が活躍する生涯現役社会を実現するための相談・助言事業

ア アクティブシニア地域活動支援事業

「アクティブシニア地域活動支援センター」を設置し,地域ニーズの幅広い情報収集,意欲ある高齢者へのリカレント講座の実施などを通じて,地域等と高齢者のマッチングを行う。

また,高齢者の組織づくりや運営支援,当協議会発行情報誌「いのち輝く」及びホームページによる積極的な情報発信を行うなど,地域社会を支える新たな担い手となる高齢者の活躍を支援する。

併せて,主にシルバー大学校大学院卒業生が地域貢献活動を推進する人材として登録する生きがいづくり推進員の活動を支援するとともに,シルバー大学校・大学院卒業生で構成するOB会が社会貢献活動の核として機能するよう,その取組みを支援するなど,シニアの生きがいづくり活動を支援している。

さらに,県内4地域でパソコン講座を開催し,高齢者等の情報交換・交流等を行うことにより,同地域・同世代の高齢者等同志の輪を築き,地域内で安心して暮らせる高齢者等の支え合いを支援している。

<事業実施の財源>

徳島県からの「高齢者の生きがいと健康づくり推進事業費補助金」により実施。

III 法人の管理運営

1 理事会

第19回理事会

日 時	令和2年6月5日(金)
会 場	徳島県庁
報告事項	理事の職務の執行状況について
議決事項	①令和元年度事業報告及び決算について ②令和2年度事業計画の変更について ③定時評議員会の招集決定及び提出議案について

第20回理事会

開 催 日	令和3年3月15日(月)
場 所	徳島県庁
報告事項	理事の職務の執行状況について
議決事項	①令和2年度補正予算について ②令和3年度事業計画及び収支予算について ③評議員会の招集決定及び提出議案について ④事務局就業規程の改正について

決議の省略

日 時 令和2年3月31日(火)
議決事項 ①評議員会へ提案する役員の選任に係る理事会案について
(理事)
選任(案) 手塚 俊明
(監事)
選任(案) 近藤 理恵

決議の省略

日 時 令和2年4月1日(水)
議決事項 ①代表理事の選定について
副理事長 手塚 俊明

2 評議員会

第19回定時評議員会

日 時 令和2年6月22日(月)
場 所 徳島県立総合福祉センター
報告事項 ①令和元年度事業報告について
②令和2年度事業計画の変更について
議決事項 ①令和元年度決算について
②役員等の選任について

第20回評議員会

開催日 令和3年3月24日(水)
場 所 徳島県立総合福祉センター
報告事項 ①令和2年度補正予算について
②令和3年度事業計画及び収支予算について
議決事項 ①役員等の選任について
②役員の報酬について

決議の省略

日 時 令和2年4月1日(水)
議決事項 ①役員等の選任について
(理事)
選任 手塚 俊明
(監事)
選任 近藤 理恵

3 監査

監事監査

実施日・場所
・板東監事：令和2年5月14日(木)(徳島大正銀行本店)
・近藤監事：令和2年5月14日(木)(徳島県庁会計管理者室)
監査対象 令和元年度

4 法人の業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

(1) 法人の業務の適正を確保するための体制

ア 理事及び職員の職務の執行が、法令、定款に適合していることを確認し、その結果を代表理事に報告する。

イ 理事会は、法令、定款等に従い、重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督する。

ウ 理事の職務の執行は、法令及び定款、諸規程に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は理事会議事録に記録され、その記録を適切に保存・管理する。

(2) 当該体制の運用状況

理事等の職務執行等が適正に行われていることを常に確認している。

IV 附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項が存在しないので作成しない。

令和3年5月

公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会